

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	864	臨時地方道整備事業	会計	01	一般会計	
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	款	08	土木費	
			項	02	道路橋りょう費	
			目	05	橋りょう新設改良費	
担当部課名	建設部 道路河川課		細目	101	臨時地方道整備事業	
作成者氏名	松山 宗達	連絡先	22-9816	細々目	01	臨時地方道整備事業

事業の計画・内容

整備目的	安心・安全で快適な道路を構築することが目的であることから、市民等の利便が図れ、地域間の交流及び渋滞解消のため、この下神戸橋梁架替工事を実施し、市内道路網を機能的に強化する。	整備内容	1 整備面積等	橋梁延長132m、幅員5m
			2 規模・構造	
			3 総事業費(千円)	128,532

投入資源

投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)	根拠法令・要綱等 道路橋示方書	
		2	2			
	人件費合計(A)	14,400	14,400	0		
	事業費(B)	11,000	16,500	0		
	工事委託料	11,000	16,500			
支出内訳(千円)	その他				関連事業 下神戸橋架替工事	
	合計(A+B)	25,400	30,900	0		
	財源内訳(千円)	特定財源	国県支出金			事業年度 開始年度 平成 11 年度 終了年度 平成 18 年度
		地方債				
	受益者負担					
	その他特財					
	一般財源	25,400	30,900	0	進捗状況	
上記 ~ に関する特記事項	平成18年度完了					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
橋梁架替工事率の向上・道路整備率の向上	橋梁架替工事の増により道路整備率の向上につながり、市内道路網を機能的に強化するための指標となる。	平成 18 年度 改良率 100%

事業開始時からの状況変化等

平成18年4月現在、概ね計画どおりに進んでいる。

評価	必要性	4	この事業により市内の渋滞解消、市民等の利便が図れることから、市内道路網を機能的に強化できる事業である。そのうえ、地域間の交流及び渋滞解消により、満足度の上昇により有効性が向上する。しかし、未整備な橋梁が多く、達成度の向上には時間を要するが、他事業との共同施工によりコスト縮減が図れた。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		